

萩野 男子400メド が「金」



男子400^リ個人メドレーで金メダルを獲得し、ガッツポーズして喜ぶ萩野公介＝リオデジャネイロ（共同）

銅「瀬戸（競泳）近藤、高藤（柔道）三宅（重量挙げ）」



瀬戸大也



近藤亜美



高藤直寿



三宅宏実

【リオデジャネイロ共同】リオデジャネイロ五輪第2日の6日（日本時間7日）、競泳男子400^リ個人メドレー決勝で、萩野公介（東洋大）が4分6秒05の日本新記録で優勝し、今大会の日本選手団で第1号となる金メダルを獲得した。世界選手権2連覇中の早大4年、瀬戸大也（JSS毛呂山）は4分9秒71で銅メダル。

柔道は女子48^キ級の近藤亜美（三井住友海上）が3位決定戦でムンフバット・ウラソツエツェグ（モンゴル）に優勢勝ち、男子60^キ級の高藤直寿（パーク24）も3位決定戦でオルカン・サファロフ（アゼルバイジャン）に優勢勝ちで銅メダル。重量挙げは女子48^キ級が行われ、ロンドン五輪銀メダルの三宅宏実（いちご）が3位に入った。